



皆様、こんにちは。ただ今、松戸市医師会では、いつ豚インフルエンザが松戸市内において出現しても対応出来るよう、「発熱外来（豚インフルエンザのための診療所外での医師会員有志による）」を開き、医師3人から6人ずつ 大人と小児別々に 別の場所で 診るのか、などを話し合っています。

患者様の皆様には、ほぼ元来の季節インフルエンザくらいの対応で十分との認識が国全体に広がっておりますが、手洗い、マスク、洗顔、うがい、公的機関ではいくつもの器具の消毒も欠かせません。

院長より

◆ 当院ではさらにインフルエンザにかかわらず他のウィルス、細菌にたいしてクーラーには光クリーン機能を備え、徐菌 殺菌 作用のある空気清浄装置、及び換気装置を合計 25 台、患者さんの出入りする1階フロアーに備え付けています。開業以来今までのインフルエンザなどが広まった時期において患者さん及び当院のスタッフには明らかな発病や感染はほとんど見られておりません。少し安心してください。

*千葉県共用地域医療連携パスについて

ちょっとピンと来ない言葉と思いますが、千葉県全体で 行政・県医師会・開業医有志・病院の専門医が知恵を絞って作った、非常に患者さんのためになるシステムなのです。専門医が、難しく重症な患者さんを重点的に治療した後、軽快した患者さんを長らく院内で留め置くことで次から次に入ってくるべき重症の患者さん治療できなくなるのです。治療後の方々を一般の開業医、クリニックの先生方が見られるように、簡単なカルテ・記録・検査結果等、交換できる情報をパスとして動かし、患者さんがそのパスのコピーを持ち歩いたりでき、県全体のかかなり多くの医師の協力により、効率的な医療が行え、今起きている医師不足などに起因する医療崩壊を少しでもとどめることができるのです。

◎当院内の、患者さんの分布について

いつの時間帯でも、患者さんのまだら模様があるのが当院の特徴です。年齢差、疾病の多種性、軽重の差、緊急性の幅、精神疾患の存在、職業及び貴賤の偏りのなさ、などです。これらの理由から診察が前後したり、かかる時間が思いのほか長かったり、短かったり、看護師の説明だけで終わらざるを得ないことが起こる事もあります。

*糖尿病の患者さん について

最近、お薬を変更したり、日常生活のご指導をして、ご自分も大変努力されているにもかかわらず、血糖やHbA1cが良くならないケースがありました。結論は、薬の飲み方を間違っていました。アマリールはとっても良い薬なのですが、飲み方はご飯を食べてすぐが正解で、食後ではなく、食直後なのです。





新市立病院の話で新しい情報

東松戸駅のそばに作りますが、医療センター的なより大きな構想を関係者はもっています。建設には建物だけでなく、中身、つまりどのような医療を行うか、どのような専門、力のある医師が来るか、市内だけの満足にとどまるのか、東葛地域に、県全体のモデルとなるような、関東、日本の国の模範になる病院・医療施設を作るのか、世界につづく全患者さんが満足できるようなものを求めて力を尽くすのかにかかっています。少なくとも松戸市の力のある、先見の明のある医師たちは（新しく赴任したドクターたちを含めると実際に20名近くおります。）力を結集して必ずややってくれると信じています。

患者さまからのご意見；

「食事抜きの午後の検査は不都合が多い、午前にするようにしてほしい」

お答え、午後の検査は 胃透視・注腸検査・頭部CT・腹部CT・骨盤CT・肺ヘリカルCT・大動脈CT などです。

ご意見を述べられた患者さんの検査で食事抜きは 胃透視か注腸か腹部CTのいずれかですね。午後の検査は脱水状態になりやすいので、当院では朝食を軽めに、水分は可。昼食はぬかし検査の4時間前でしたら少量の（コップ1杯位）水はOKとしています。もし患者さんの何かの不都合がありましたら、午前に変更することになります。

さまざまな患者さん、職業、仕事などの都合で午後にしかこれない方々がおられます。午後の検査はそういう方を救うために行われています。

何か スタッフの方で説明が足りなかつたりしたら、いつでもおっしゃってください。

管理栄養士 松本先生より

もう寒さもそれほどでなく過ごしやすい季節になってきました。お弁当を持って行楽やピクニックを楽しむのもよいですよ。お弁当と言えば、愛妻弁当が有名ですが、最近「弁当男子」という言葉があるそうです。不景気の影響により節約、エコ志向そして健康を意識して自分のためにお弁当を作って持参する男子ということだそうです。外食するよりも食事量が減り、ダイエットにも効果的で、しいては栄養のバランスも考えたりするようです。また、学校によっては「弁当の日」を設けることにより、学生自身がお弁当を作ることを通してお父さん、お母さんへの感謝の気持ちが芽生え、結果として家庭内の会話が増えたりしているようです。お弁当作りをとおした「食育」ですね。☆

海外ドクターツアーの院内掲示が始まりました。今回は内容が濃いので3回シリーズ、1回3週間掲示とさせていただきます。写真の枚数も多くなりますが、皆様も、必ずや、はつしたり、意外な経験をなされると思います。ごらんください。

🌸 ((50号 担当 佐藤です。))

新型インフルエンザに関し、情報が錯綜する中
朝・晩の気温差が激しく、体調を崩される方も
多いと思います。

体調管理に留意して下さいね 🌸

